

日本建設機械レンタル協会宮城支部

平成31年（令和元年）度 第5回理事会 議事録

日 時 : 令和2年1月22日（水） 15:30～16:30
場 所 : 仙台サンプラザ「花の宴」

出席者 : 石井支部長、山本、池田（代理中田）、奥田 各副支部長
後藤、菅原、浦田、成澤、高橋（一）：代理 永井、
高橋（光）、山本、中野（代理池端）、天道、菅野 各理事
遠藤監事、小野監事
以上16名、事務局 堀

*理事会成立の確認-----山本専務理事

—配布資料—

1. 新春懇話会・賀詞交歓会 タイムスケジュール（R.2）
2. 分科会開催状況及び活動計画（12/31 現在）
3. H.31 年度収支報告書（12/31 現在）
4. HP アクセス一覧表（12/31 現在）

開会にあたり、山本専務理事が上記出席者を確認し、理事会の成立を確認した。

又、議長は定款第13条第4項の規定により石井支部長が任にあたることを報告した。

*これより、石井支部長が議長を務めた。

石井支部長挨拶(要旨)

新年、明けましておめでとうございます。2020年が明けて初の理事会となります。
私が協会に入って6年目となる。協会を取り巻く環境も変化があり、その中には役員の
入れ替わりも何度かあった。本日参加の役員で、勤務先の人事異動に伴う新メンバーが
加わりましたのでご紹介します。（アクティオ：奥田氏の紹介と、本人による自己紹介）
本日の議題は、事前案内の通りだが、特に、この後行われる『新春懇話会、及び賀詞
交歓会』の役割部分担の連絡がメインとなる。また、先日行われた、本部理事会の報告
もあるので、最後まで活発な意見交換と円滑な運営に協力をお願いしたい。

以下省略

議事録署名人…… 北日本建機㈱ 後藤理事、 東北リース㈱ 菅野理事
の2名を指名した。

1、本部常任理事会・支部長合同会議(1/17) 報告……石井支部長

(以下、本部会議での要旨説明)

- ・ 特殊車両の通行について、国交省の担当者より説明。 国内の橋梁の老朽化に伴い、道路運送法における車輛の重量制限がある。国交省の許可が必要となるので遵守してほしい。
- ・ レンタル管理士登録制度（事業者登録） は2020年4月開始。登録者に金看板／ステッカーを配布。（デザインも決定済）＊2019年12月末で2874人登録（全体の3割）
- ・ 建設機械レンタル基本約款を見直し中。（2020年4月から民法一部改定）総務委員会（建設機械施工協会と足並みをそろえる方向）
- ・ 東北ブロック設立（支部統合） について、国交省（東北地方整備局）との災害協定締結を3月を目処に本部が準備中。東北支部については、来年度には発足したい意向。
＊宮城に事務局を置くことが望ましい。（他ブロックで比較的スムーズに移行できた中部支部を参考モデルにする方針）

2、本部可発部会・(1/14) 報告……山本専務理事

(以下、本部会議での要旨説明)

- ・ 先日 1/14（火）、本部可発部会が東京で行われた。
- ・ 議題は、前回報告した可発講習会の e-ラーニング への移行計画について、本部ではレンタル管理士と同様に web 上で行える環境を（早期に）作りたいとの方針だが、電気配線や図面を見ながら説明を聞く講習会と比較し、理解度は低下するのでは？との懸念があり、可発の講習と e-ラーニングはマッチしないとの意見が多かった。
（当日は、システム業者が不参加だったため、次回（2月）は同席をお願いし、意見交換をする予定）＊CBT 試験会場は宮城県では現在7ヶ所とのこと

上記について討議の結果、異議なく承認された。

3、令和2年 新春懇話会・賀詞交歓会について（資料参照）-----堀事務局長

- ・本日、16：30～新春懇話会、引き続き 18：00～賀詞交歓会が行われます。
（出席予定者数：新春懇話会：146名 / 賀詞交歓会：195名）
- ・役割の連絡（配布資料参照）
- ・本日参加者に協会宮城支部 HP（トップページ）のバナー広告募集案内を配布。

以下省略

上記について討議の結果、異議なく承認された。

その他

1) 次回開催日

- ・令和2年3月19日（木）12：00～（協会会議室）

2) 事務局報告-----堀事務局長

○分科会活動報告

11月：汎用機分科会（メーカー勉強会）、汎用機&高所作業車分科会（合同懇親会）

12月：リーダー会・部会長（合同懇親会）

※「分科会リーダー会」を、年度内実施の方向で計画中。

○事務局体制について

宮城支部事務職員の二位関氏が、一身上の都合により退職。

（求人を行い、新しい職員が勤務するまで、1名体制での運営となる。会員の皆様にはご不便をお掛けするが、協力をお願いしたい）

○H31年度収支報告（12/31現在）-----別紙の通り

○HP アクセス数（12/31現在）-----別紙の通り

以下省略

上記について討議の結果、異議なく承認された。

令和 2 年 1 月 22 日

議事録署名人

理 事 北日本建機(株)

後藤 彰



理 事 東北リース(株)

菅野泰弘

